

実務経験のある教員による授業科目（人文社会学部）

科目名	単位数	実務経験を活かした教育の取組	心理	現代	国際
アジア社会論	2	担当教員は、南アジアを中心に以下のような海外での実務経験（9年間）を有しており、実務上のフィールド経験が講義に反映されている。外務省派遣専門家、JICA現地事務所職員、JICAプロジェクト派遣専門家、NGO職員		○	○
文化資源論	2	博物館・文書館での実務経験を活かした講義を行う。	○	○	○
現代社会と福祉1	2	実務経験を十分に授業に活かしつつ、実践的な内容を含めて授業を展開する。	○	○	○
現代社会と福祉2	2	実務経験を十分に授業に活かしつつ、実践的な内容を含めて授業を展開します。	○	○	○
発展演習	2	学芸員の実務経験を活用した指導を行う。	○	○	○
比較教育学	2	高校非常勤講師（中国語、世界史、政治経済）の経験から、高校の状況についても議論する。	○	○	○
保育原理	2	保育園・幼稚園の実務経験のあるものが、模擬保育の中でコメントを行います。模擬保育等の詳細については、授業内に別途指示致します。	○		
保育内容演習（人間関係）	2	幼稚園、保育所での実務経験のあるものの授業である。	○		
福祉心理学	2	情緒障害児短期治療施設（現児童心理治療施設）、児童相談所での雇用判定員（発達相談・心理判定・障害児通園施設における療育）および虐待に関するカウンセリング、配偶者暴力相談支援センターでの相談員などを経験している教員が講義をする。	○		
ICTプロジェクトA	1	学芸員の実務経験を活用した授業を行う。			○
ICTプロジェクトC	2	学芸員の実務経験を活用した授業を行う。			○
人文情報学	2	博物館・文書館での実務経験を活かした講義を行う。			○
関係行政論	2	多くの授業回で、現場を熟知する実務経験者、外部講師、ゲストスピーカーが講師となり、講義を行う。	○		
教育史	2	高校非常勤講師（中国語、世界史、政治経済）の経験を生かして高校教育についても授業をする	○	○	○
教育社会学	2	実務家教員による経験談を聴き、質疑応答することを通して学校現場の状況を知る	○	○	○
コミュニティワーク論	2	社会福祉協議会理事および地域福祉計画策定委員等の社会福祉分野からの地域づくりに携わった経験も活用して講義を展開する		○	
公的扶助論	2	福祉行政での行政実務経験を踏まえた講義を行う。		○	
高等学校教育実習	3	中学校・高等学校に勤務した教員が、本科目を担当する	○	○	○
子ども青少年支援論	2	不登校支援で活躍する団体のメンバーも、自分たちの活動を踏まえて学生に何が必要であるのかを伝えます。	○	○	○
子ども青少年支援演習	2	高校の非常勤講師の経験を活かして演習を行う。	○		
公認心理師の職責	2	臨床心理士・公認心理師として臨床実務経験のある教員が講義する。	○		
国際協力論	2	担当教員は、南アジアを中心に以下のような海外での実務経験（9年間）を有しており、実務上のフィールド経験が講義に反映されている。外務省派遣専門家、JICA現地事務所職員、JICAプロジェクト派遣専門家、NGO職員		○	○
マスコミュニケーション論	2	報道の各分野の専門的な記者の方がたに講義していただきます。取材のしかた、記事を書き方、報道のあり方、報道の最新動向で問題になっていることなどを、実務経験豊富な講師陣から学ぶことができます。		○	
名古屋と行政	2	名古屋市役所の各局・各課の方々、ゲストスピーカーとして来校していただきます。現場での実務経験を活かした現実社会の動向について、講義していただきます。		○	
人間関係論	2	現代社会における乳幼児の人間関係について理解を深める上で、特に元幼稚園教諭の立場から、実践現場に根差した子どもの関係構築のあり方を深く理解できるように講義をする。	○		
乳児保育1	2	保育所・子育て支援センターなどでの実務経験がある講師による授業である	○		
乳児保育2	1	保育所・子育て支援センターなどでの実務経験がある講師による授業である	○		
音楽表現1	2	特定非営利活動法人リトミック研究センター養成校における、リトミック指導者養成の経験を生かした講義内容になっています。	○		
老人福祉論	2	社会福祉士として施設での勤務経験を踏まえ授業を展開する。		○	
産業・組織心理学	2	企業の人事担当者や外部講師として招聘し、人事評価や人的資源管理について講演をしていただく予定である。	○		
専門演習1	2	社会福祉士として施設での勤務経験を踏まえ授業を展開する。これまでの研究活動から、近年の高齢化問題に関する授業を展開する。	○	○	○
専門演習1	2	高校の非常勤講師の経験を生かして、高校における教育問題も議論する	○	○	○
専門演習1	2	担当教員は、南アジアを中心に以下のような海外での実務経験（9年間）を有しており、実務上のフィールド経験が講義に反映されている。外務省派遣専門家、JICA現地事務所職員、JICAプロジェクト派遣専門家、NGO職員	○	○	○
専門演習1	2	学芸員の実務経験を活用した指導を行う。	○	○	○
専門演習1	2	精神科病院における3年間のソーシャルワーカー（PSW）経験をふまえて、適宜ソーシャルワークの実際について講義を実施。	○	○	○
専門演習2	2	学芸員の実務経験を活用した指導を行う。	○	○	○
専門演習2	2	精神科病院における3年間のソーシャルワーカー（PSW）実務経験をふまえて、適宜ソーシャルワークの実際について講義を実施。	○	○	○
専門演習2	2	社会福祉士として施設での勤務経験を踏まえ授業を展開する。これまでの研究活動から、近年の高齢化問題に関する授業を展開する。	○	○	○
専門演習3	2	高校非常勤講師の経験を生かして、学校の状況について説明を行う	○	○	○
専門演習3	2	担当教員は、南アジアを中心に以下のような海外での実務経験（9年間）を有しており、実務上のフィールド経験が講義に反映されている。外務省派遣専門家、JICA現地事務所職員、JICAプロジェクト派遣専門家、NGO職員	○	○	○
専門演習3	2	学芸員の実務経験を活用した指導を行う。	○	○	○
専門演習3	2	精神科病院における3年間のソーシャルワーカー（PSW）経験をふまえて、適宜ソーシャルワークの実際について講義を実施。	○	○	○
専門演習4	2	学芸員の実務経験を活用した指導を行う。	○	○	○
専門演習4	2	精神科病院における3年間のソーシャルワーカー（PSW）実務経験をふまえて、適宜ソーシャルワークの実際について講義を実施。	○	○	○
精神保健の課題と支援	2	精神保健福祉士としての勤務経験を踏まえ授業を展開する		○	
社会福祉援助技術総論	4	精神科病院における3年間のソーシャルワーカー（PSW）実務経験をふまえて、適宜ソーシャルワークの実際について講義を実施。		○	
社会福祉援助技術方法1	4	精神科病院における3年間のソーシャルワーカー（PSW）経験をふまえて、適宜ソーシャルワークの実際について講義を実施。		○	
社会保障論	4	福祉行政での行政実務経験を踏まえた講義を行う。		○	
心理学的支援法	2	臨床心理士・公認心理師としての教員の実務経験を交えながら、現場での心理学的支援の実際を学びます。	○		
障害者・障害児心理学	2	担当教員の臨床心理士・公認心理師としての実務経験を交えながら、講義を展開します。	○		
社会・集団・家族心理学B	2	臨床心理士・公認心理師として臨床実務経験のある教員が講義する。	○		
障害者福祉論（2021）	2	ソーシャルワーカーとして現場経験を生かした授業を実施		○	
相談援助演習1	2	社会福祉士を取得した方々への研修も実施しており、実践を踏まえた講義内容にする。		○	
相談援助演習3	2	本科目は社会福祉士国家試験受験資格課程のための必修科目であり、厚労省規定により、「教員要件」が厳格に規定されている。担当教員は全員、原則的にソーシャルワーカーとしての実務経験を有しているため、適宜それをふまえた講義・説明を行う。		○	
相談援助演習4	2	社会福祉士として施設での勤務経験を踏まえ授業を展開する。		○	
相談援助演習5	2	社会福祉士として施設での勤務経験を踏まえ授業を展開する。		○	
相談援助実習1	6	本科目は「社会福祉士国家試験受験資格課程」科目であり、厚労省の法令において、「教員要件」が厳格に規定されている。その要件をふまえて、本科目担当教員は全員原則としてソーシャルワーカーとしての実務経験を有しており、実習中の巡回指導時、適宜そのことをふまえた指導を行う。		○	
相談援助実習指導1	2	本科目は「社会福祉士国家試験受験資格課程」科目であり、厚労省の法令において、「教員要件」が厳格に規定されている。その要件をふまえて、本科目担当教員は全員ソーシャルワーカーとしての実践経験を有しており、適宜、その経験をふまえた講義を行う。		○	
相談援助実習指導2	4	本科目は「社会福祉士国家試験受験資格課程」科目であり、厚労省の法令において、「教員要件」が厳格に規定されている。その要件をふまえて、本科目担当教員は原則的に全員ソーシャルワーカーとしての実務経験を有しており、適宜、その経験をふまえた講義を行う。		○	

実務経験のある教員による授業科目（人文社会学部）

科目名	単位数	実務経験を活かした教育の取組	心理	現代	国際
卒業論文	8	精神科病院における3年間のソーシャルワーカー（PSW）経験をふまえて、適宜ソーシャルワークの実際について講義を実施。	○	○	○
地域福祉論	2	本講義は、CSW（コミュニティソーシャルワーカー）の実務経験等を有する教員が、その実務経験を生かして、コミュニティワークや地域福祉を取り巻く概況、最近の政策動向等を講義する科目である。		○	
地理学	2	授業者は長年にわたり高等学校で地理を担当し、教科書の教授資料やサポート、地理資料の作成などに携わってきました。この経験を活かし、模式図や概念図を用いながら、分かりやすい授業の実現をめざします。		○	○
中学校教育実習	5	中学校・高等学校に勤務した教員が、本科目を担当する	○	○	○

【専門教育科目】

全学共通科目	0	0	0
学部等共通科目	58	58	58
専門科目	29	52	12
単位数合計	87	110	70

【教養教育科目】

全学共通科目	24	24	24
学部等共通科目	30	30	30
専門科目	0	0	0
単位数合計	54	54	54

【合計】

全学共通科目	24	24	24
学部等共通科目	88	88	88
専門科目	29	52	12
単位数合計	141	164	124